

町内探検隊

「市境を越えて毎日登下校する小学生がいる」こんなことを聞いたら、あなたはどんな景色を思い浮かべますか？

安城市内の町を巡る町内探検隊。今回の探検場所は安城市東南部、河野町です。ここ河野町の子どもたちは、歴史博物館近くの安城南部小学校に通います。お気づきでしょうか。河野町から南部小学校までは、県道の安城幸田線に沿って進むと、鹿乗川付近で岡崎市を通り抜けることになります。大人



県道78号安城幸田線
車では、あっという間に岡崎市を通過

の足でも、のんびり歩けば30分ほど。一緒に探検してくれた1年生の太田沙佑ちゃんは、「あの信号まで行くと、半分。道の途中で坂があるよ。ここにはオタマジャクシがいるの」と名ガイドぶりを発揮。子どもにとっては、毎日が探検のようなものなのではないでしょうか。

目線を上げると目に付くのは、ビニールハウスの多さ。何を育てているのだろう。そう考えながらさらに歩を進めると、見つけました。「河野苗組合」と書かれた建物。



南部小学校1年
太田沙佑ちゃん



河野苗組合

今月の舞台 河野町

組合長の神谷正樹さんにお話を聞きました。

一元治慶応の時代に河野の研究者がナスの早作りに成功したのを機に、大正10年には河野園芸組合を組織。その後も品種改良を加え、トラック輸送による出張販売を開始するなど河野茄子苗を全国にひろめ、昭和60年には「河野茄子苗組合」を改名し「河野苗組合」となりました。現在は8人の組合員がいて、今年の4月には約220万本の苗を出荷。苗のほとんどは県内・岐阜県などで売れ、主力はナス・スイカ・トマトなどです。

店頭で苗を購入するときのアドバイスを聞いてみたところ「品種によっても違いがあるので一概には言えませんが…、花や苗は葉っぱの大きさが揃っているものがよいでしょう」と教えてくれました。

わたしの望遠郷

愛知県田原市(旧:渥美郡田原町)

私のふるさととは愛知県渥美半島です。ふるさと自慢は雄大な自然です。蔵王山の展望台は太平洋と三河湾が一望でき、それはみごとな景色です。子どものころ友達とよく登ったものです。楽しみは山頂で食べる五平餅でしたが…。

そして雄大な太平洋。渥美半島の太平洋は絶壁の下にあるため、浜辺に降りると、海と波の響きだけの別世界です。ここで必ずやったのが、波うち際にはだしで立つこと。引き波で足の裏の砂がさらわれ、足が少しづつ沈んでいきます。あの不思議な感覚は今でも覚えています。

美しさならロングビーチです。ここは荒々しい磯と、美しい砂浜が隣接しており、すばらしい景色が望めます。サーフィンの

メッカでもあります。地形的な関係で、横からサーフィンをする姿が見られます。目の前を波が横切っていくさまは感動的です。

私の実家の周りは、見渡す限り田んぼでした。田植えが終わるとカエルの大合唱。オタマジャクシや、ザリガニもいっぱいいました。こんな日常の自然が、今では一番の思い出です。自然のあるふるさはすばらしいと思います。うれしいことに、今住んでいる安城も、カエルの大合唱が聞こえてきます。子どもたちのために

も、自然のある安城市であり続けて欲しいと願っています。

小林 竜男さん(東栄町)



娘の夕姫と伊良湖岬灯台をバックに

元気っ子アルバム

いまむら ゆいと 今村唯人くん(5か月)



はじめまして！ゆいとです。毎日元気いっぱい笑顔がイケてるでしょ？ぼくはパパとママのアイドルなんだ!!ニヒッ。
お父さん：光博さん
お母さん：味和さん（篠目町）

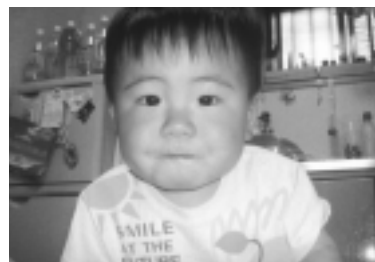


く 久野永遠くん(1歳)

4月に1歳になりました。お誕生日には一升餅を背中に背負って、たくさん歩き回ったよ。

お父さん：了さん
お母さん：麻里さん（今池町）

よこやま こう 横山鼓生くん(1歳)



こんにちは、こうです。水遊びが大好きで、これからの季節はプールでいっぱいあそびたいな。パパとママも一緒に♡

お父さん：勉さん
お母さん：綾子さん（東端町）

「わたしの望遠郷」「元気っ子アルバム」コーナーでは、皆さんからの投稿をお待ちしています。
わたしの望遠郷▶皆さんの出身地を紹介 元気っ子アルバム▶皆さんのお子さんを紹介
申し込み方法など詳しくは、電話で秘書課広報広聴係へ。

スクールナビ

安城北部小学校



なんじゃもんじゃの木

学校を紹介するスクールナビ。第4回目は、安城北部小学校です。今年開校100周年を迎えた市内6小学校のうちの1校です。

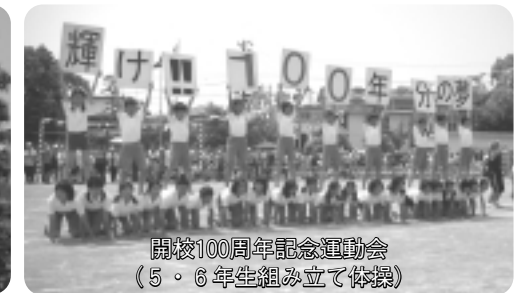
安城北部小学校は、開校100周年の記念行事として、4月29日に学校のシンボルである「なんじゃもんじゃ」の木のライトアップを行いました。樹高約10mの巨木が光に浮かび上がり、幻想的な白銀の世界は多くの

人々を魅了しました。この「なんじゃもんじゃ」の正式名は「ヒトツバタゴ」といい、昭和2年に校庭に植えられました。4月末から5月初旬にかけ、雪をかぶったように白い花を枝いっぱいに咲かせ、訪れた1500人ほどの目を楽しませていました。

また、5月17日には「咲かせ



聖火を掲げる児童代表



開校100周年記念運動会
(5・6年生組み立て体操)